

# 令和4年度当初予算

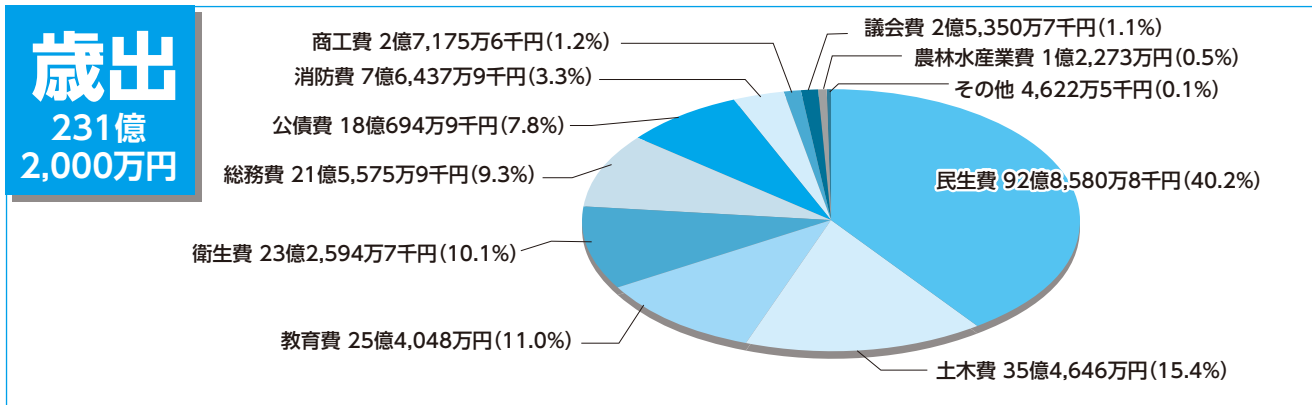
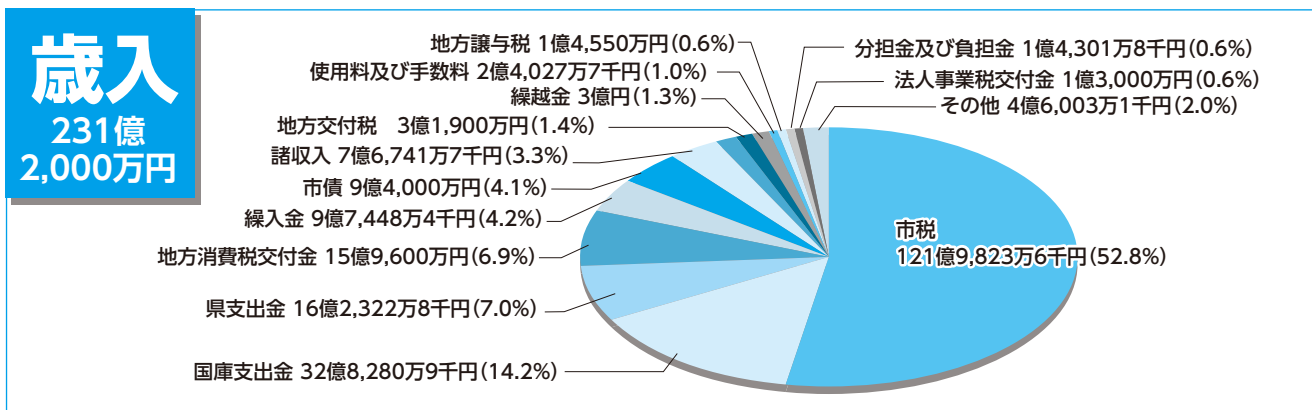
問 財務課 財政係(☎95-0146)

令和4年度当初予算は、一般会計・特別会計・企業会計の総額で383億500万円(前年度比1.2%増)となりました。

令和4年度においては、SDGs(持続可能な開発目標)の基本理念である「誰一人取り残さない」社会の実現を念頭におき、第6次知立市総合計画の将来像である『安らぎ・にぎわう 住みよさを誇れるまち「輝くまちみんなの知立」』の実現や、第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる基本目標の達成に向けて、また、新型コロナウイルス感染症対策や、同感染症による市民生活および事業活動への影響を最小限に留め、新しい生活様式への対応を支援するための施策、公共施設等総合管理計画に基づく公共施設等の計画的な修繕、更新などに対して、限られた財源を有効に活用し、優先順位を決めて予算の編成を行いました。

また、知立連続立体交差事業の事業期間の見直しおよび事業費再算定による市負担の増加が判明し、財政の硬直化が懸念される状況下において、真に市民が望む、市民にとって必要な事業の推進を図り、長期に渡って安定的かつ健全な財政基盤を確立するため、既存の事業について、印刷物のデータ化などによる事業費の削減を行い、新型コロナウイルス感染症の影響により中止または縮小を決定した事業などに係る事業の継続必要性および実施可能性を再確認するとともに、平成30年度から継続して取り組んでいる事務事業点検の検討結果なども踏まえて予算に反映する一方、同感染症対策として国の交付金を活用して実施し、事業者から好評を得ていた商工業活性化補助金を継続して実施するための予算を計上するなど、スクラップアンドビルドに心掛けました。

## 一般会計



各会計歳出予算額一覧

会計区分	令和4年度予算額	前年度比	
一般会計	231億2,000万円	△0.1%	
特別会計	国民健康保険	54億3,930万円	2.9%
	土地取得	130万円	△7.1%
	介護保険	37億8,720万円	6.6%
	後期高齢者医療	9億8,550万円	5.9%
	小計	102億1,330万円	4.5%
企業会計	水道事業	20億4,600万円	△1.7%
	下水道事業	29億2,570万円	2.7%
	小計	49億7,170万円	0.8%

### 【用語の解説】

#### ○歳入

市税／市民税など、市に納められた税金  
 国庫(県)支出金／国(県)からの補助金、負担金など  
 繰入金／基金の繰入れなど  
 地方消費税交付金／県で徴収された地方消費税の2分の1に相当する額について、人口や従業者数などにより市町村に交付されるもの

#### ○歳出

民生費／児童・高齢者・障がい者福祉などに要する経費  
 土木費／道路・河川・公園の整備、土地区画整理事業、市営住宅の管理などに要する経費  
 教育費／学校教育や社会教育などに要する経費



# 令和4年度主要事業

## 一般会計

令和4年度当初予算に計上した主要事業について、第6次知立市総合計画で位置付けた6つの基本目標に分けて紹介します。

### 1 人と環境にやさしく、健康で安心して暮らせるまちづくり

#### 特殊詐欺対策電話機器等購入費補助事業

【新規】840千円(安心安全課)

自宅の電話を迷惑電話防止機能付きの電話機に買い換えることや迷惑電話防止装置を設置することは、特殊詐欺の被害を防ぐための対策として効果が高いと言われています。

高齢者に対し特殊詐欺対策電話機器等の購入費用を一部補助することにより、特殊詐欺対策電話機器等の普及を促進し、市内の犯罪被害発生のを未然防止に役立てます。

#### 家計改善支援事業

【新規】7,920千円(福祉課)

家計の視点から相談支援を実施することにより、経済的な問題の背景にある根源的な課題を相談者とともに理解し、相談者自身の「家計を管理する力」を高め、早期に生活が再生されることを目的としています。

#### 地域新電力会社出資事業

【臨時】2,400千円(環境課)

刈谷市・知立市・民間事業者と連携して地域新電力会社を立ち上げ、グリーンセンターで発電される電気を活用して、「エネルギーの地産地消」「エネルギーコストの地域内循環」「事業利益の地域への還元」を目的とし、脱炭素化を目指します。

#### プロギング事業

【臨時】300千円(環境課)

知立市は、令和3年5月にSDGs 未来都市に選定されており、誰一人取り残さない持続可能な地域の実現のため、SDGsゴールに向け積極的な取り組みをしています。SDGs スポーツであるプロギング事業を実施することにより、単なるごみ拾いではなくフィットネスと観光を押し出すことで清掃活動に興味がない人へのアプローチをしていきます。

#### バイオマスプラスチック製ごみ袋導入事業

【新規】27,005千円(環境課)

温室効果ガスの削減、石油資源の節約、市民の環境意識の向上を目指し、3R + Renewable(再生可能資源への代替)を基本原則としたプラスチックの資源循環を総合的に推進していくため、家庭ごみの指定袋にバイオマスポリエチレン(植物由来の原料)を配合した環境にやさしい指定袋を導入します。

### 2 人々が集う交流のまちづくり

#### 知立環状線整備事業

21,265千円(都市計画課)

#### 知立南北線整備事業

2,640千円(都市計画課)

#### 知立駅周辺土地区画整理事業

402,464千円(都市開発課)

#### 知立連続立体交差事業

787,500千円(都市開発課)

#### 西新地地区土地利用計画調査事業

7,699千円(まちづくり課)

#### 知立駅南土地区画整理事業

10,000千円(都市開発課)

#### 知立連続立体交差関連事業

101,800千円(都市開発課)

知立駅周辺整備事業の事業費 1,333,368千円  
(前年度比 446,199千円減)

#### 知立駅周辺賑わいづくり事業「池鯉鮒宿の市」

【新規】2,592千円(経済課)

駅周辺の整備状況に合わせて将来にわたり駅前の賑わいにつながるきっかけづくりを行います。また、駅周辺で整備される公園、歩行者空間、高架下などを含めた賑わいづくりを目指し、関係機関と調整を進めていきます。この賑わいづくりの事業を官民連携で進めることにより継続的に賑わいの創出が期待できます。

#### 農業用機械等導入支援事業

【新規】1,100千円(経済課)

知立市の農地の保全を担う営農者の安定的な農業経営は不可欠です。市街化編入や企業立地の推進など農地の減少等により、今後の収益の減少が見込まれる中、高額な農業用機械の更新などの経費の一部を支援し、担い手の確保を図ります。



### 3 次代を担う子どもを豊かに育むまちづくり

#### 児童クラブ無線LAN環境構築事業

【臨時】4,853千円(子ども課)

児童クラブにおけるタブレット端末を利用した学習環境を確保するため、個々の端末からのインターネット接続を果たすことができるよう、無線LAN環境を構築します。

#### スクールソーシャルワーカー活用事業

【新規】801千円(学校教育課)

問題を抱える子どもたち本人はもちろん、家族や友人、学校、地域等、その子どもを取り巻く環境全体に働きかけ、関係する行政機関等とも連携を図りながら、問題の根本となっている原因の解決を探っていきます。

#### 水泳授業民間施設活用モデル事業

【臨時】6,114千円(教育庶務課)

猿渡小学校をモデル校として、学校プールを使用する際と民間プールを活用する際の費用比較、水泳の専門家の指導による教師の指導力の向上、学校敷地外にプールがある場合の移動時の安全確保などを研究し、今後の水泳教育の参考につなげていきます。

### 4 互いの人権を尊重し、思いやりの心を育むまちづくり

#### SDGs イベント等開催事業

【臨時】10,000千円(企画政策課)

SDGs未来都市として、市内および市外にSDGsを普及啓発し、地域の担い手を増加させ、持続可能な社会の形成を推進します。



### 5 芸術や文化を大切にするまちづくり

#### 中央公民館トイレ改修事業

【臨時】34,100千円(生涯学習スポーツ課)

老朽化対応に加え、非接触の自動水栓、自動洗浄装置の導入することにより、接触機会が減り、さまざまな感染症防止につながります。また、中央公民館利用者の利便性の向上にもつながるものです。

#### 市民体育館営繕事業

#### (市民体育館無線LAN環境構築事業)

【臨時】2,212千円(生涯学習スポーツ課)

本事業で無線LAN環境を整備することにより、実施会場と自宅のどちらでも参加できるハイブリット方式での事業実施や、指導者や講師とリモート接続してのスポーツ教室、講座の実施が可能となります。

### 6 知立が輝くための仕組みづくり

#### 庁舎空調設備等改修事業

【臨時】62,214千円(総務課)

現在の空調環境を補完するための個別空調を増設することにより、効果的な稼働を促進し、きめ細かな空調設備の運用を可能とすることで、省エネや維持管理コストの縮減にも資するものです。

#### 行政手続オンライン化対応事業

【臨時】28,136千円(企画政策課)

住民の利便性向上に資する手続について、マイナポータルからのオンラインによる申請を可能にします。

### 知立市の予算を家計に例えると…

知立市の一般会計予算231億2,000万円を令和2年分民間給与実態統計調査(国税庁)平均給与433万円(約月収36万1,000千円)の家計に例えてみました。

#### ■知立市1か月の家計簿(単位:円)

##### ○収入

給与(市税、交付税、交付金等)	306,000
うち基本給(市税)	191,000
うち諸手当(国県支出金等)	115,000
副業収入(使用料・その他収入等)	25,000
貯金切崩し(繰入金)	15,000
銀行からの借り入れ(市債)	15,000
合計	361,000

##### ○貯金および借金残高(令和3年度末時点見込)

貯金残高	788,000
借金残高	3,150,000

##### ○支出

食費(人件費)	74,000
医療費(扶助費)	82,000
ローン返済費(公債費)	28,000
家・車・家電等の買換え・修繕(普通建築・維持補修費)	31,000
光熱水費(物件費・補助費等)	110,000
貯金(積立金・投資・出資・貸付金)	9,000
子どもへの仕送り(操出金)	26,000
その他(予備費)	1,000
合計	361,000

